

TOSHIBA

2020年度 第1四半期決算

2020年8月12日
株式会社 東芝
執行役上席常務

加茂 正治

注意事項

- この資料には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- 当社グループはグローバル企業として市場環境等が異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）により、当社の予測とは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。詳細については、有価証券報告書及び四半期報告書をご参照ください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て連結ベースの3ヶ月累計です。
- 注記が無い限り、セグメント情報における業績を、現組織ベースに組み替えて表示しています。
- 当社はキオクシアホールディングス(株)（以下「キオクシア」）の経営に関与しておらず、同社の業績予想を入手していないため、当社グループの財政状態、経営成績またはキャッシュ・フローの見通しにはキオクシアの影響は含まれておりません。

今回ご説明のポイント

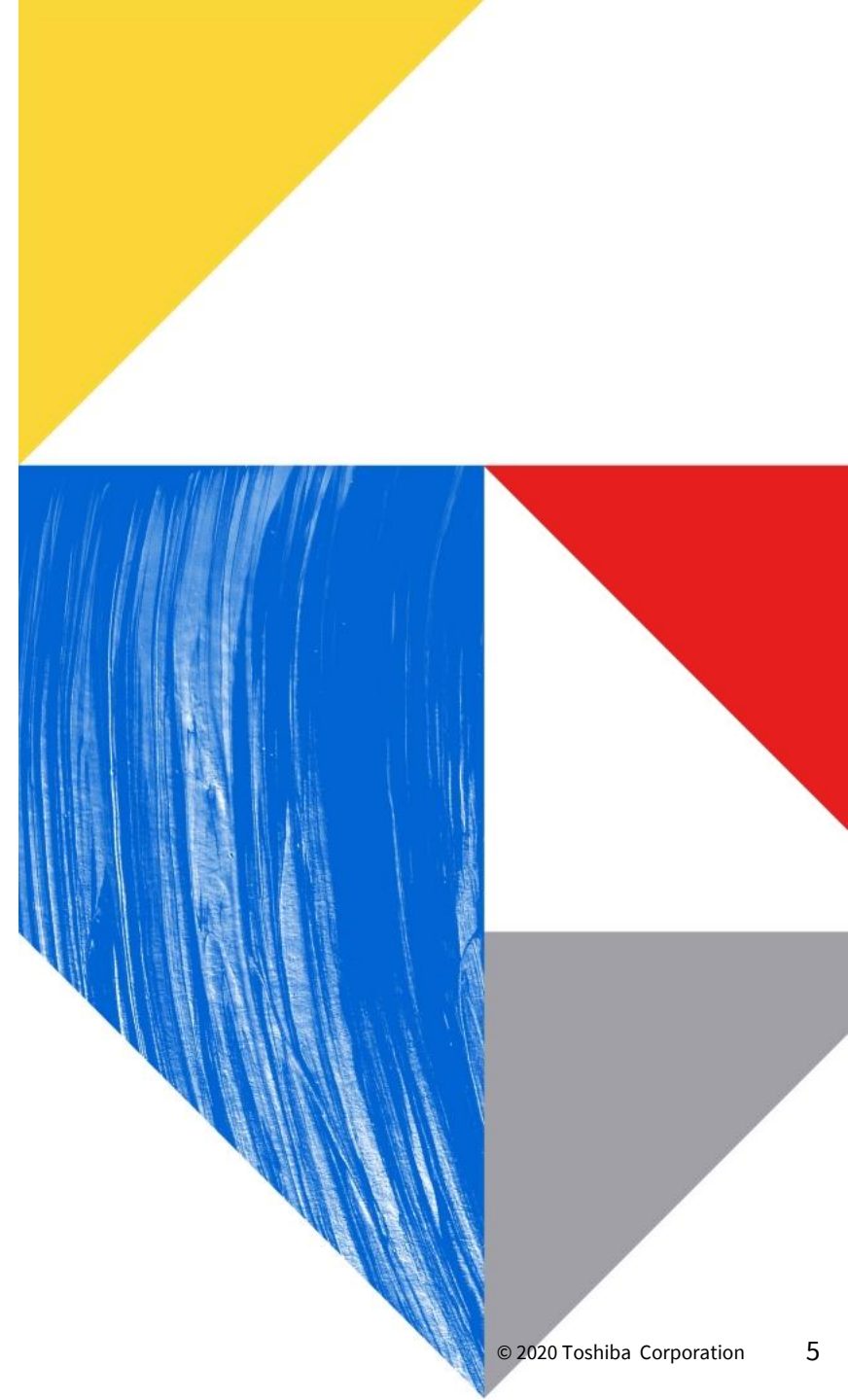
- コア営業損益*は対前同で大幅に増益
 - 19/1Q 90億円 → 20/1Q 379億円
- 20/1Qのコロナ影響額は前回予想(6/5公表)から大きな乖離なし
 - 20/1Q営業損益影響額 前回予想 ▲460億円 → 実績 ▲493億円
 - 通期影響 ▲900億円の見通しは不変
- 営業損益は対前同減益も、前回予想時点の想定に対しては大幅改善
 - 19/1Q 78億円 → 20/1Q ▲126億円
- フリー・キャッシュ・フローは対前同で改善
 - 19/1Q 399億円 → 20/1Q 833億円
- 受注残高は堅調に推移(対前同 +5%)

本日のご説明内容

- 01 全社業績
- 02 セグメント別業績
- 03 補足説明事項
- 04 2020年度業績予想

01

全社業績



損益項目

コア営業損益は対前同で大幅に増益

	19/1Q	20/1Q	差	主な差異要因
売上高	8,132	5,998	▲2,134	(▼) コロナ影響 ▲1,494、為替影響 ▲96
伸長率			▲26%	(▼) エネルギーシステムSL、インフラシステムSL コロナ影響以外 ビルSL、リテール&プリンティングSL、デジタルSL (↗) デバイス&ストレージSL、その他
コア営業損益 ※1	90	379	+289	(↗) インフラシステムSL、ビルSL、リテール&プリンティングSL デバイス&ストレージSL、その他
ROS ※2	1.1%	5.1%	+4.0%pt	(▼) エネルギーシステムSL、為替影響 ▲14
構造改革費用等	▲12	▲12	0	
コロナ影響	0	▲493	▲493	
営業損益	78	▲126	▲204	(↗) コア営業損益 +289
ROS	1.0%	▲2.1%	▲3.1%pt	(▼) コロナ影響 ▲493
EBITDA ※3	278	85	▲193	
EBITDAマージン	3.4%	1.4%	▲2.0%pt	
税引前損益	▲1,297	▲36	+1,261	(↗) LNG事業譲渡損失 +893 (19/1Q引当 ▲893) キオクシア持分法損益差 +392 (19/1Q ▲381→20/1Q 11)
当期純損益	▲1,402	▲113	+1,289	
一株当たり当期純損益	▲264.99円	▲25.02円	+239.97円	

単位:億円
(↗):改善要因
(▼):悪化要因

※“SL”はソリューションの略

※1 コア営業損益は有価証券報告書及び四半期報告書に開示される営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの

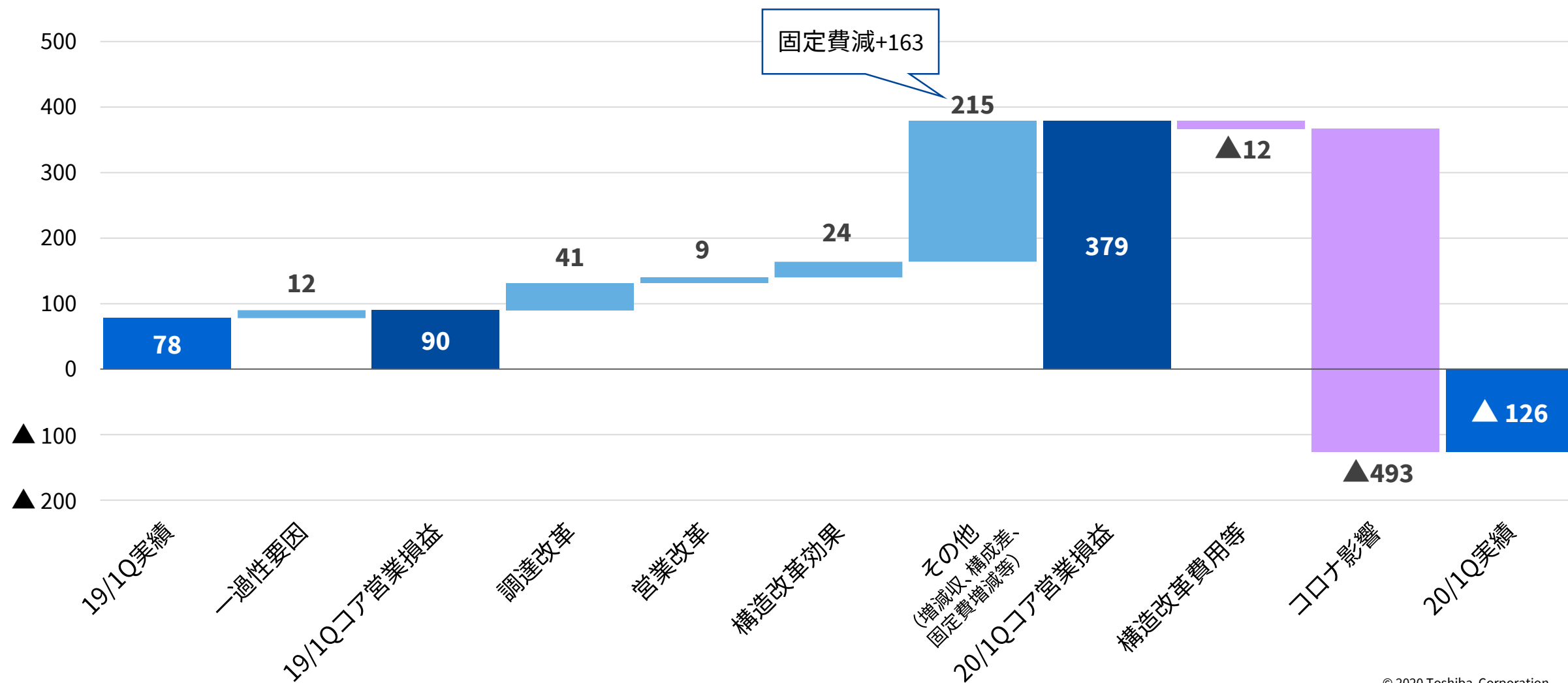
※2 ROS=コア営業損益/有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高から新型コロナウイルス影響を除いた売上高

※3 EBITDA=営業損益+減価償却費

営業損益分析(19/1Q→20/1Q)

対前同で固定費の絞り込み等によりコア営業損益は大幅に増益
 コロナ影響により営業損益は対前同減益も、前回予想時点の想定に対しては大幅改善

単位:億円



新型コロナウイルス影響 (20/1Qの営業損益影響)

20/1Q影響額は前回予想 (6/5公表) から大きな乖離なし
 通期影響▲900億円の見通しは不変

セグメント	主な理由	営業損益 影響額
デバイス&ストレージ	中国向け半導体製造装置設置遅れ、HDD工場の稼働低下、車載向け半導体需要減など	▲ 252 億円
リテール&プリンティング	複合機及びPOSシステムの需要減、営業活動の制限など	▲ 108 億円
インフラシステム	北米向け車載製品・中国向け鉄道製品の需要減、据付工事遅れなど	▲ 50 億円
ビル	案件延期、据付工事遅れなど	▲ 37 億円
その他		▲ 46 億円
合計		▲ 493 億円 (対前回予想▲33億円)

中国向け半導体製造装置設置遅れによる影響 (影響額 約▲100億円) は2020年度中にリカバリ予定
 フィリピンHDD工場 (影響額 約▲70億円) は6月より正常稼働
 政府要請により20/1Qに休業日を寄せたため、昨年比10%国内稼働減となり、全事業に影響

営業外損益

キオクシア持分法損益の改善、前年同期のLNG事業譲渡損失影響を主因に対前同増益

単位:億円

	19/1Q	20/1Q	差
金融収支	▲2	1	+3
為替差損益	▲28	1	+29
固定資産売却損益	▲6	▲6	+0
有価証券売却損益	0	※1 77	+77
訴訟和解費用	▲48	▲11	+37
持分法損益	▲377	25	※2 +402
その他	※3 ▲914	3	+917
合計	▲1,375	90	+1,465

※1:東芝クライアントソリューション(株) (現Dynabook(株))
株式譲渡に係る価格調整等 71

※2:キオクシア持分法損益差 +392
(19/1Q ▲381→20/1Q 11)

※3:LNG事業譲渡損失 +893
(19/1Q 引当 ▲893)

※当社はキオクシアの経営に関与しておらず、当社としてキオクシアの業績をご説明する立場にないことから
キオクシアの業績の詳細についてのご説明は差し控させていただきます。

キャッシュ・フロー／バランスシート項目

単位:億円
 (↗):改善要因
 (↘):悪化要因

	19/1Q	20/1Q	差	主な差異要因
フリー・キャッシュ・フロー	399	833	+434	(↗) 運転資金改善等
	20/3末	20/6末	差	主な差異要因
株主資本	9,398	9,176	▲222	(↘) 当期純損益 ▲113
株主資本比率	27.8%	26.7%	▲1.1%pt	上場子会社の完全子会社化に伴う影響 ▲89 配当 ▲45
Net有利子負債 ※	182	▲316	▲498	(↗) フリー・キャッシュ・フロー +833
Net D/Eレシオ	2%	▲3%	▲5%pt	(↘) 上場子会社の完全子会社化に伴う影響 ▲334
Net有利子負債 ※	▲1,405	▲1,844	▲439	
Net D/Eレシオ (除オペレーティングリース債務)	▲15%	▲20%	▲5%pt	
期末日為替レート (米ドル)	109円	108円	▲1円	

※ Net有利子負債がマイナスの場合、Netキャッシュの状態(現金同等物が有利子負債を上回る)であることを示しています。

フリー・キャッシュ・フロー

営業キャッシュ・フロー、フリー・キャッシュ・フローともに対前同改善

単位:億円

	19/1Q	20/1Q	差
営業キャッシュ・フロー	684	1,030	346
投資キャッシュ・フロー	▲285	▲197	88
フリー・キャッシュ・フロー	399	833	434
(参考値)			
一過性要因 ※			
営業キャッシュ・フロー	0	※1 ▲87	▲87
投資キャッシュ・フロー	0	※2 134	134
フリー・キャッシュ・フロー	0	47	47
一過性要因を除く キャッシュ・フロー ※			
営業キャッシュ・フロー	684	1,117	433
投資キャッシュ・フロー	▲285	▲331	▲46
フリー・キャッシュ・フロー	399	786	387

EBITDA→営業CF

EBITDA	85
ロスコン	▲45
税金	▲258
その他※3	+1,335
営業CF	1,117

※社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

※1 下請取引条件改善影響

※2 当社の保有する投資有価証券の一部譲渡、東芝クライアントソリューション(株)(現Dynabook(株))株式譲渡に係る価格調整等

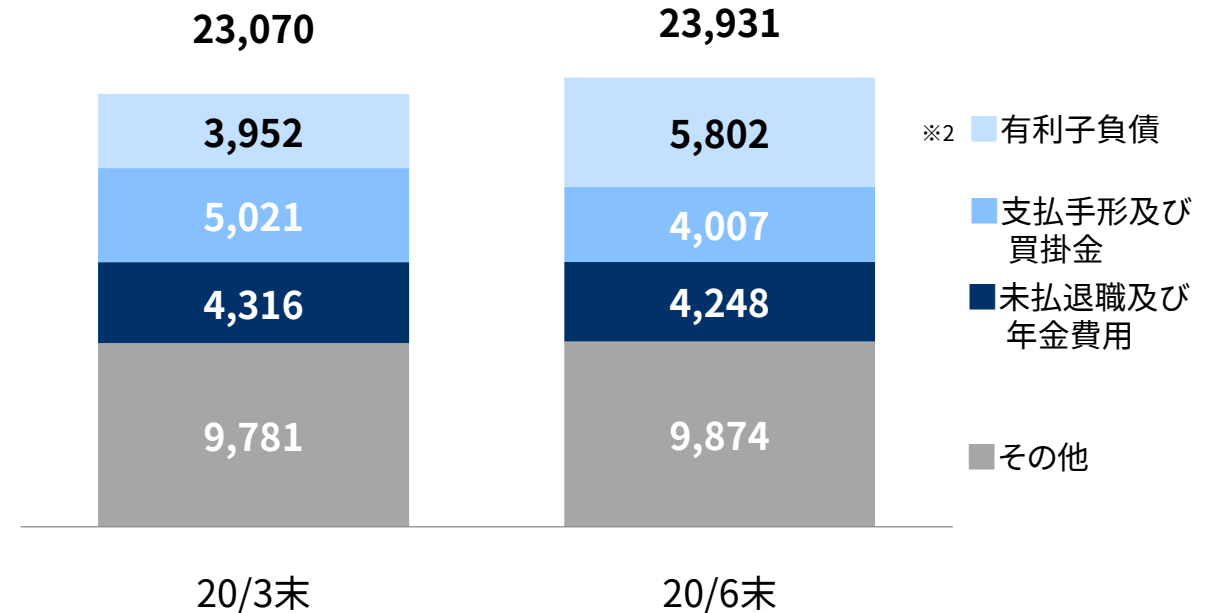
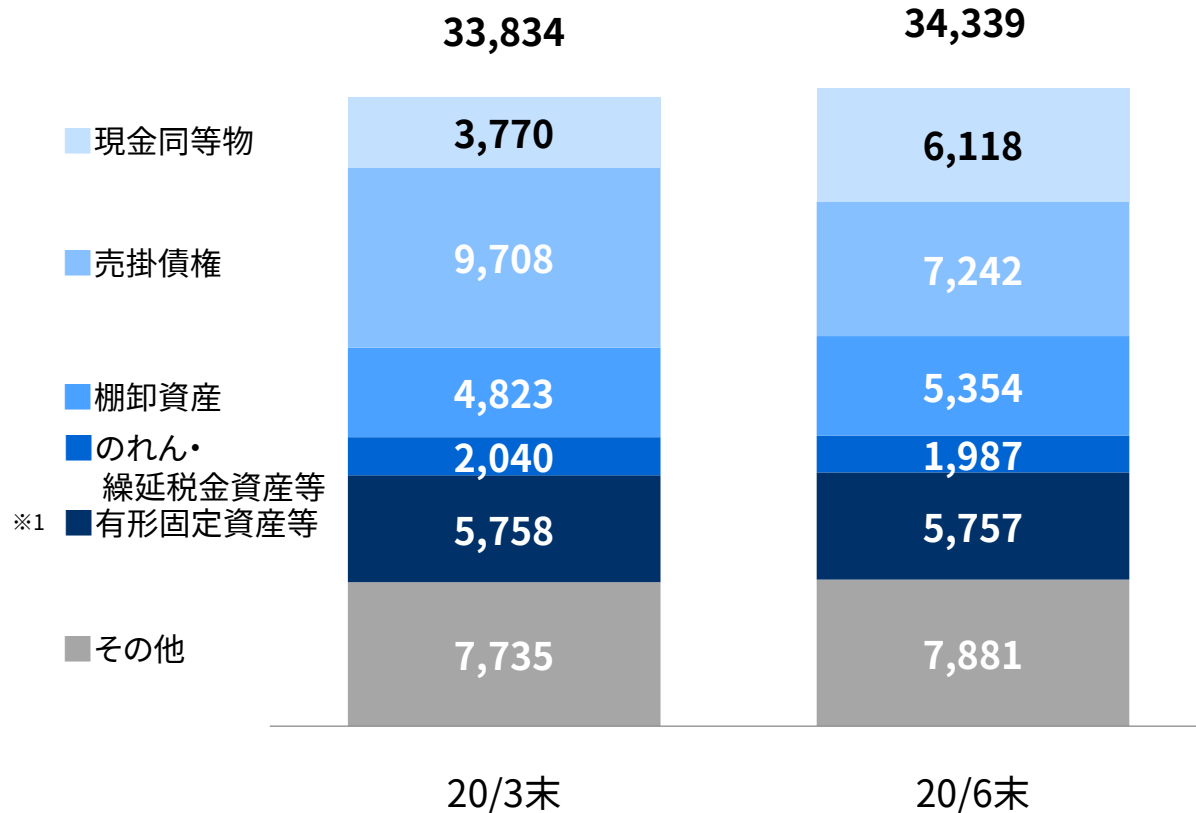
※3 主に運転資金の改善

貸借対照表

単位:億円

資産

負債



※1 オペレーティング・リース使用权資産(20/3末1,555億円、20/6末1,502億円)を含みます

※2 オペレーティング・リース債務(20/3末1,587億円、20/6末1,528億円)を含みます

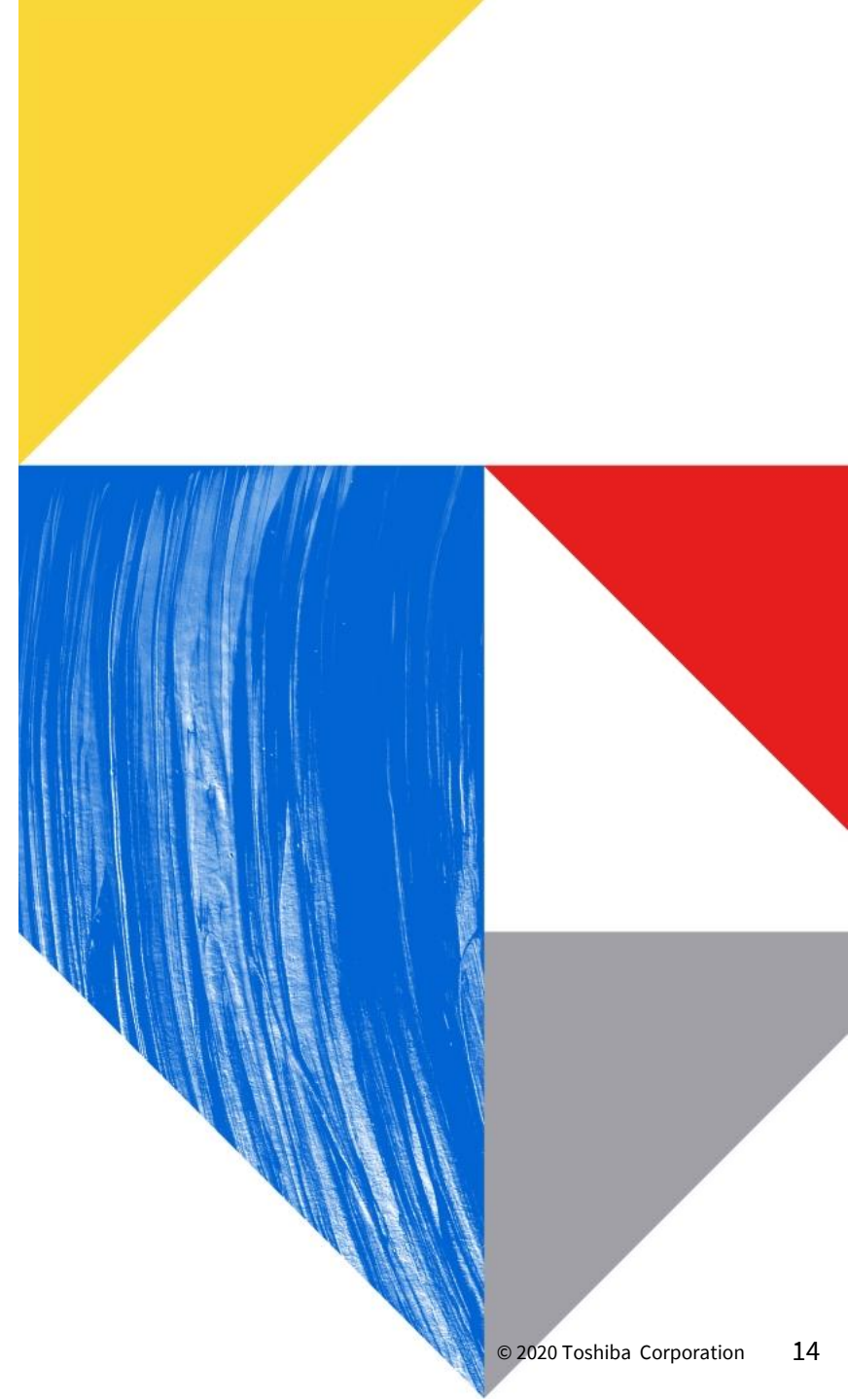
詳細項目

単位:億円

	19/1Q	20/1Q	差
売上高	8,132	5,998	▲2,134
営業損益	78	▲126	▲204
営業外損益	▲1,375	90	+1,465
税引前損益	▲1,297	▲36	+1,261
税金費用	▲46	▲56	▲10
非支配持分控除前 当期純損益	▲1,343	▲92	+1,251
非支配持分帰属損益	▲59	▲21	+38
当期純損益	▲1,402	▲113	+1,289
1株当たり当期純損益	▲264.99円	▲25.02円	+239.97円
フリー・キャッシュ・フロー	399	833	+434
	20/3末	20/6末	差
株主資本	9,398	9,176	▲222
株主資本比率	27.8%	26.7%	▲1.1%pt
純資産	10,764	10,408	▲356
Net有利子負債	182	▲316	▲498
Net D/Eレシオ	2%	▲3%	▲5%pt
期末日為替レート(米ドル)	109円	108円	▲1円

02

セグメント別業績



セグメント別

		19/1Q	19/1Q コアベース	20/1Q	20/1Q コアベース	対前同 コアベース	(伸長率)	20/1Q 構造改革費用等	20/1Q コロナ影響	単位:億円
エネルギーシステム ソリューション	売上高	1,292	1,292	762	798	▲494	(▲38%)		▲36	
	営業損益	▲34	▲34	▲75	▲54	▲20		▲9	▲12	
	ROS	▲2.6%	▲2.6%	▲9.8%	▲6.8%	▲4.2%pt				
インフラシステム ソリューション	売上高	1,487	1,487	1,348	1,477	▲10	(▲1%)		▲129	
	営業損益	23	23	24	74	+51			▲50	
	ROS	1.5%	1.5%	1.8%	5.0%	+3.5%pt				
ビル ソリューション	売上高	1,412	1,412	1,229	1,393	▲19	(▲1%)		▲164	
	営業損益	81	86	56	93	+7			▲37	
	ROS	5.7%	6.1%	4.6%	6.7%	+0.6%pt				
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	1,183	1,183	854	1,147	▲36	(▲3%)		▲293	
	営業損益	42	43	▲43	68	+25		▲3	▲108	
	ROS	3.6%	3.6%	▲5.0%	5.9%	+2.3%pt				
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	1,970	1,970	1,252	2,010	+40	(+2%)		▲758	
	営業損益	12	12	▲46	206	+194			▲252	
	ROS	0.6%	0.6%	▲3.7%	10.2%	+9.6%pt				
デジタル ソリューション	売上高	692	692	451	521	▲171	(▲25%)		▲70	
	営業損益	22	28	13	28	+0			▲15	
	ROS	3.2%	4.0%	2.9%	5.4%	+1.4%pt				
その他	売上高	773	773	621	665	▲108	(▲14%)		▲44	
	営業損益	▲92	▲92	▲80	▲61	+31			▲19	
消去	売上高	▲677	▲677	▲519	▲519	+158				
	営業損益	24	24	25	25	+1				
合計	売上高	8,132	8,132	5,998	7,492	▲640	(▲8%)		▲1,494	
	営業損益	78	90	▲126	379	+289		▲12	▲493	
	ROS	1.0%	1.1%	▲2.1%	5.1%	+4.0%pt				

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		19/1Q	19/1Q コアベース	20/1Q	20/1Q コアベース	前同差 コアベース	主な差異要因
エネルギーシステム ソリューション	売上高	1,292	1,292	762	798	▲494	為替影響 ▲16
	営業損益	▲34	▲34	▲75	▲54	▲20	為替影響 +3 構造改革効果 ±0
	ROS	▲2.6%	▲2.6%	▲9.8%	▲6.8%	▲4.2%pt	
	セグメント別FCF			157			
原子力	売上高	242	242	142	142	▲100	(▼) 安全対策工事関連の工程進捗差
	営業損益	▲13	▲13	▲43	▲42	▲29	(▼) 減収による減益
	ROS	▲5.4%	▲5.4%	▲30.3%	▲29.6%	▲24.2%pt	
火力・水力	売上高	516	516	305	314	▲202	(▼) 国内火力案件の減少
	営業損益	▲46	▲46	▲19	▲6	+40	(↗) 不採算案件の規模減及び採算改善等
	ROS	▲8.9%	▲8.9%	▲6.2%	▲1.9%	+7.0%pt	(▼) 減収による減益
送変電・配電等	売上高	595	595	325	358	▲237	(▼) 国内送変電・配電システム (▼) 再生可能エネルギー（太陽光関連）事業
	営業損益	38	38	▲8	▲1	▲39	(▼) 減収による減益
	ROS	6.4%	6.4%	▲2.5%	▲0.3%	▲6.7%pt	
その他	売上高	▲61	▲61	▲10	▲16	+45	
	営業損益	▲13	▲13	▲5	▲5	+8	

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

インフラシステムソリューション 主要事業内訳

ビルソリューション

単位:億円

		19/1Q	19/1Q コアベース	20/1Q	20/1Q コアベース	前同差 コアベース	主な差異要因
インフラシステム ソリューション	売上高	1,487	1,487	1,348	1,477	▲10	為替影響 ▲8
	営業損益	23	23	24	74	+51	為替影響 ▲1 構造改革効果 +3
	ROS	1.5%	1.5%	1.8%	5.0%	+3.6%pt	
	セグメント別FCF			619			
公共インフラ	売上高	764	764	697	731	▲33	(▼) 社会システム事業の規模減 (↗) 電波システム事業の規模増
	営業損益	18	18	19	35	+17	(↗) 電波システム事業の増収益及び固定費削減
	ROS	2.4%	2.4%	2.7%	4.8%	+2.4%pt	
鉄道・産業システム ^{※1}	売上高	877	877	759	854	▲23	(▼) 産業システム事業の規模減
	営業損益	5	5	5	39	+34	(↗) 案件構成差による改善及び固定費削減
	ROS	0.6%	0.6%	0.7%	4.6%	+4.0%pt	
その他	売上高	▲154	▲154	▲108	▲108	+46	
ビルソリューション	売上高	1,412	1,412	1,229	1,393	▲19	為替影響 ▲31 (↗) 空調 (▼) 昇降機 (国内、海外)、照明
	営業損益	81	86	56	93	+7	為替影響 ▲4 構造改革効果 +2
	ROS	5.7%	6.1%	4.6%	6.7%	+0.6%pt	(↗) 昇降機 (海外)、照明 (▼) 昇降機 (国内)
	セグメント別FCF			188			

※1 終息事業の損失等を含む

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		19/1Q	19/1Q コアベース	20/1Q	20/1Q コアベース	前同差 コアベース	主な差異要因
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	1,970	1,970	1,252	2,010	+40	為替影響 ▲22
	営業損益	12	12	▲46	206	+194	為替影響 ▲10 構造改革効果 +10
	ROS	0.6%	0.6%	▲3.7%	10.2%	+9.6%pt	
	セグメント別FCF			▲295			
半導体 ^{※1}	売上高	714	714	605	876	+162	(↗) (D) 車載向けを中心とした市況回復 (↗) (N) 19年度からの期ずれ
	営業損益	▲31	▲31	▲28	147	+178	(↗) (D)(N) 増収に伴う増益
	ROS	▲4.3%	▲4.3%	▲4.6%	16.8%	+21.1%pt	(↗) (S) 構造改革効果
HDD他 ^{※2}	売上高	1,256	1,256	647	1,134	▲122	(↘) (転) 商流変更に伴う販売減
	営業損益	43	43	▲18	59	+16	(↗) (H) 経費削減効果
	ROS	3.4%	3.4%	▲2.8%	5.2%	+1.8%pt	

※1 : ディスクリート、システムLSI、ニューフレアテクノロジー社 (NFT)

※2 : HDD、部品材料、転売等

(D) : ディスクリート

(S) : システムLSI

(N) : ニューフレアテクノロジー

(H) : HDD

(転) : メモリー転売

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

リテール&プリンティングソリューション デジタルソリューション

単位:億円

		19/1Q	19/1Q コアベース	20/1Q	20/1Q コアベース	前同差 コアベース	主な差異要因
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	1,183	1,183	854	1,147	▲36	為替影響 ▲19 (▼) (R)減収 (▼) (P)減収
	営業損益	42	43	▲43	68	+25	為替影響 ▲2 構造改革効果 +7
	ROS	3.6%	3.6%	▲5.0%	5.9%	+2.3%pt	(↗) (R)増益 (↗) (P)増益
	セグメント別FCF			81			
							(R):リテール事業 (P):プリンティング事業
		19/1Q	19/1Q コアベース	20/1Q	20/1Q コアベース	前同差 コアベース	主な差異要因
デジタルソリューション	売上高	692	692	451	521	▲171	為替影響 ±0 (▼) 官公庁向けシステム案件 関係会社事業売却影響 TSC社における取引影響 (※1) ▲117
	営業損益	22	28	13	28	+0	為替影響 ±0 構造改革効果 +2
	ROS	3.2%	4.0%	2.9%	5.4%	+1.4%pt	(↗) 固定費削減効果 (▼) TSC社における取引影響 (※1) ▲4
	セグメント別FCF			163			

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

TSC社:東芝ITサービス株式会社

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

© 2020 Toshiba Corporation

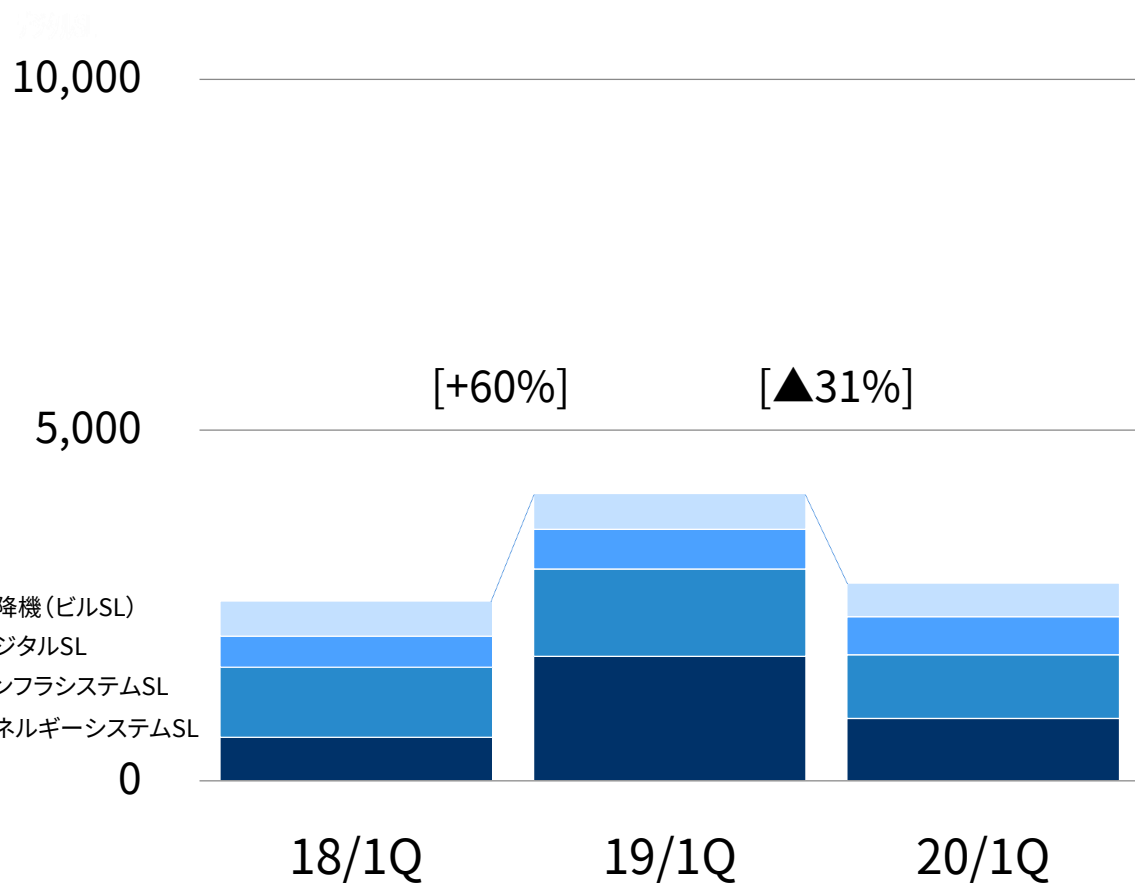
19

※1 2020年2月14日開示の東芝ITサービス株式会社に関する取引。19/1Qに本取引として売上高117億円、営業利益4億円が含まれていますが、19/3Qに取消をしています。

受注高 受注残 推移

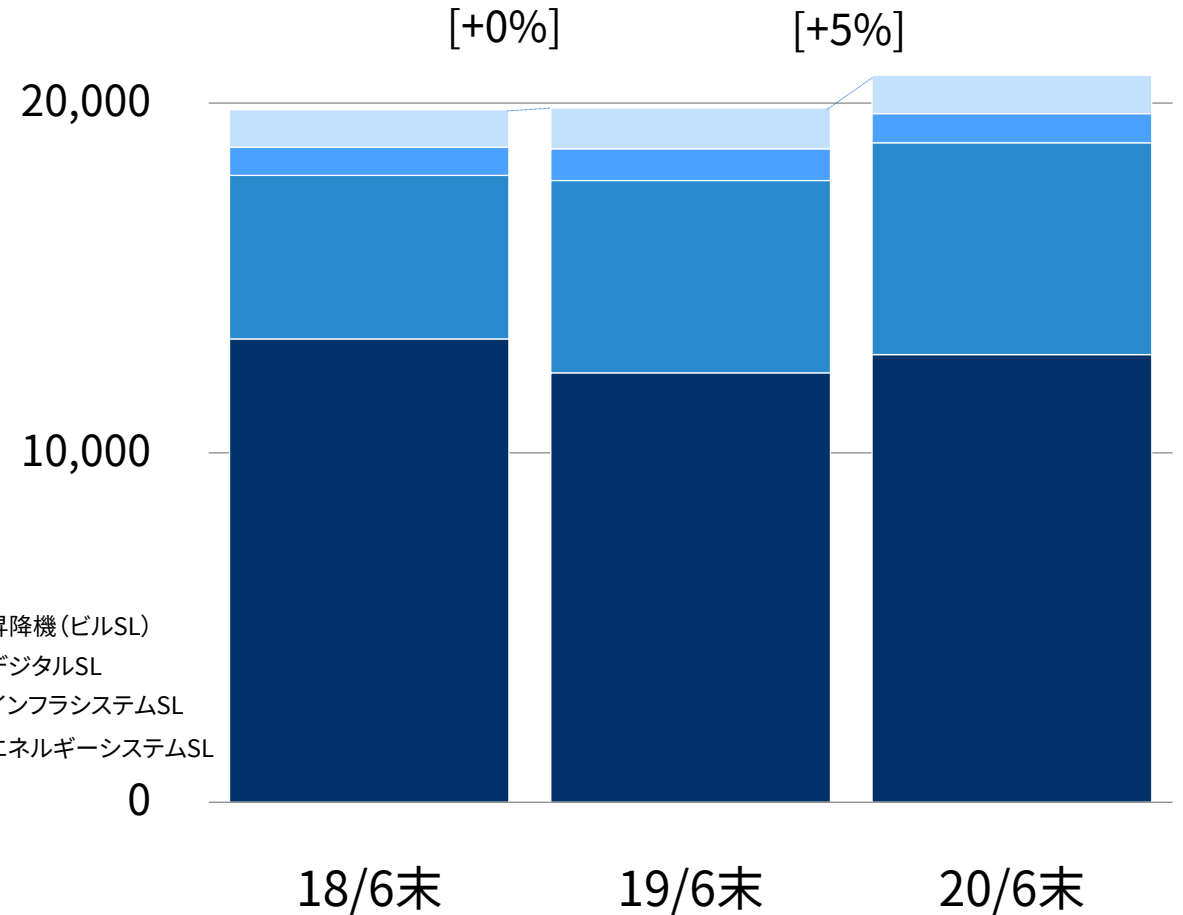
1Q受注高は平年並みを堅持し、受注残は増加傾向

受注高



受注残

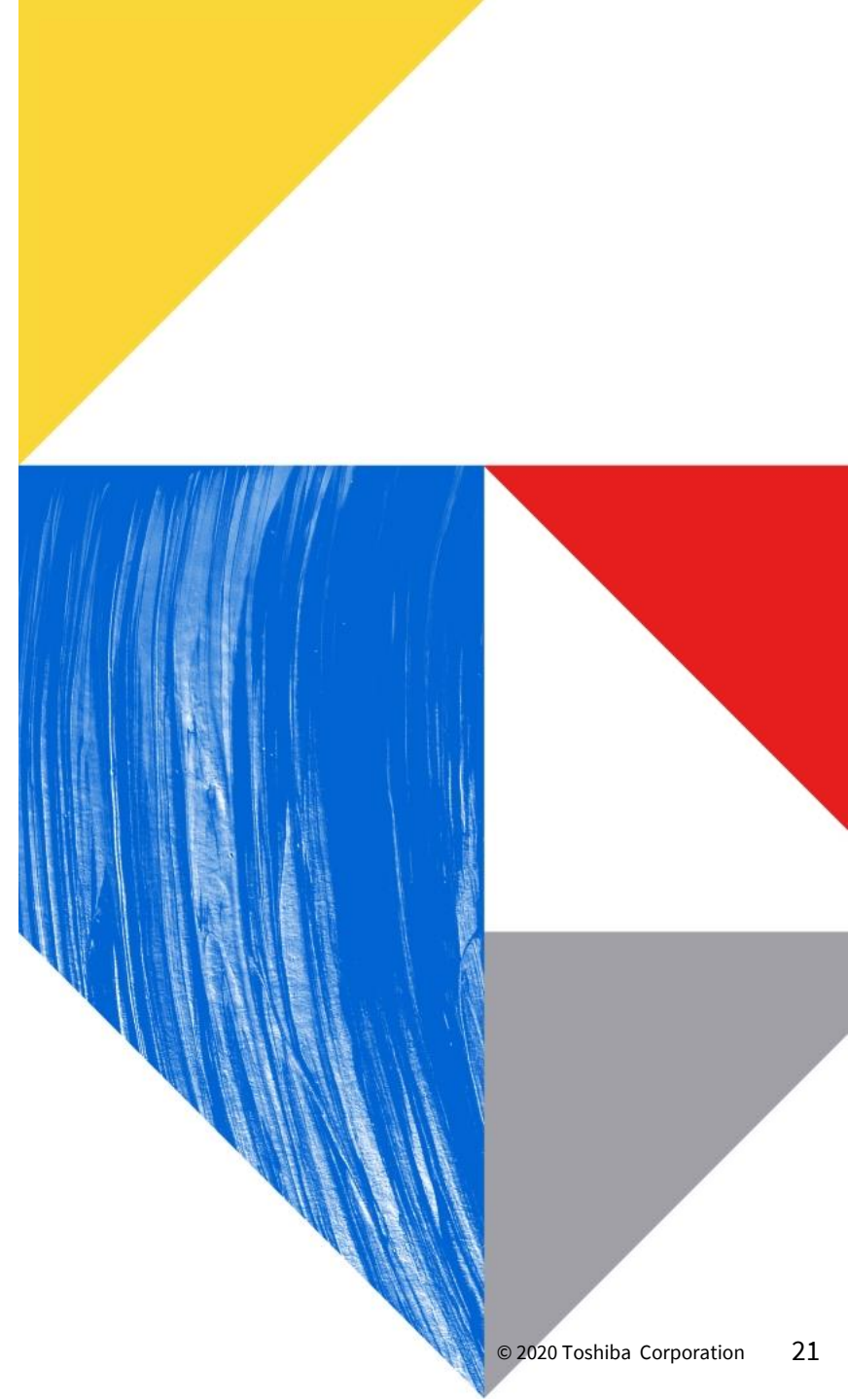
単位: 億円



※”SL”はソリューションの略
 ※エネルギーシステムソリューションにおける受注キャンセルとなった案件を除く
 ※受注高及び受注残は、社内管理上の経営指標です。受注残は、四半期報告書で公表している残存履行義務とは異なります。

03

補足説明事項



キオクシア持分法損益

単位：億円

	持分法損益	(PPA影響) 内数	(停電影響) 内数	除特殊要因
19年度				
1Q実績	▲ 381	(▲80)	(▲96)	▲ 205
2Q実績	▲ 232	(▲79)	(▲1)	▲ 152
3Q実績	▲ 96	(▲81)	(3)	▲ 18
4Q実績	42	(▲76)		118
20年度				
1Q実績	11	(▲75)		86

(ご参考) ビット成長率・ASP推移

	ビット成長 (対前Q)	ASP (対前Q)
19年度		
1Q実績	1桁%台前半の増加	10%台半ばの下落
2Q実績	20%台前半の増加	1桁%台半ばの下落
3Q実績	1桁%台後半の増加	1桁%台半ばの上昇
4Q実績	1桁%台前半の増加	1桁%台半ばの上昇
20年度		
1Q実績	1桁%台前半の減少	1桁%台前半の上昇

データ提供：キオクシア

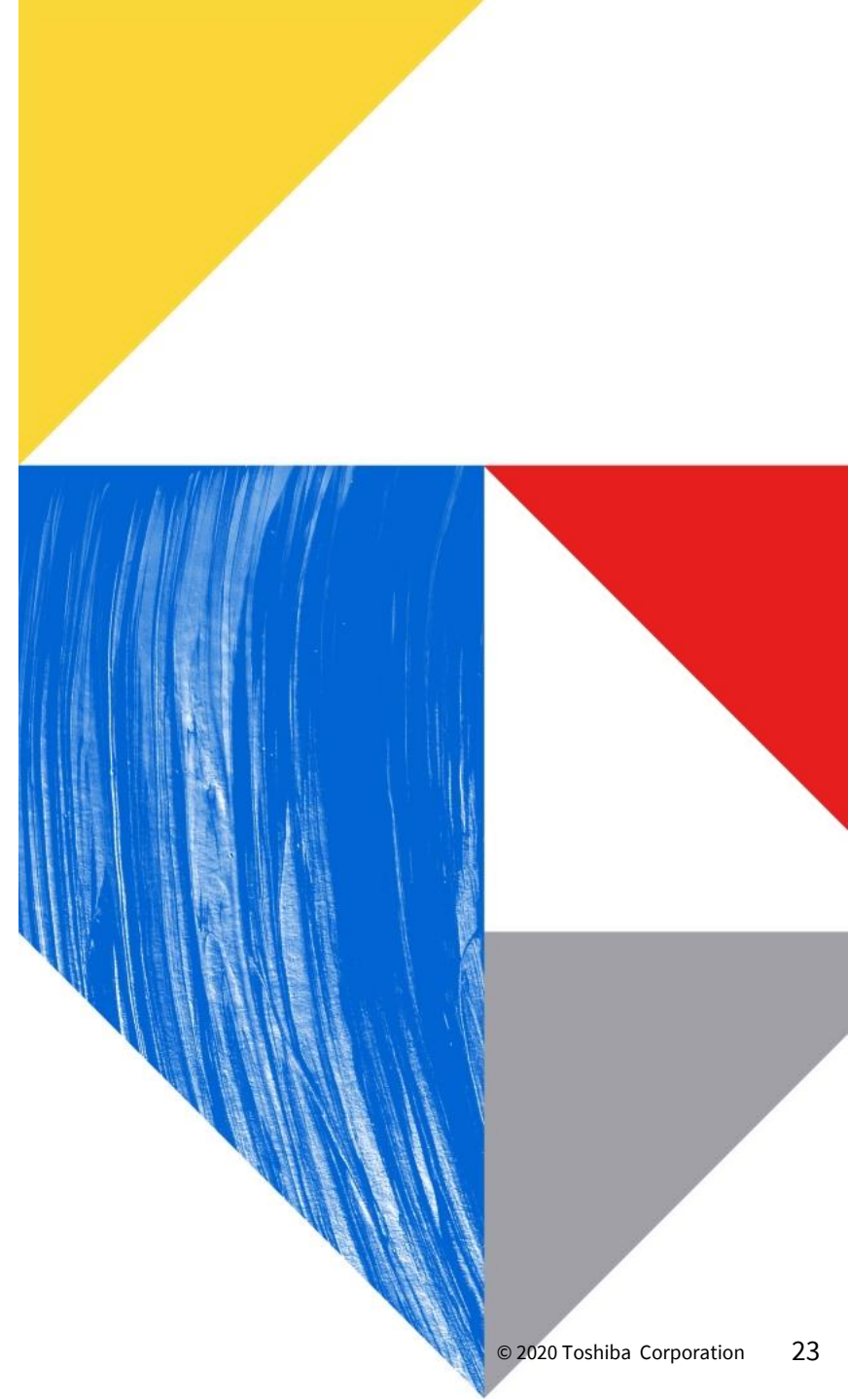
[今後の見通し]

キオクシアの持分法損益に係る今後の見通しについて提供を受けていないため、当社の連結業績については実績のみのご説明とさせていただきます。

⇒ 20年度見通しにおいては、キオクシアの持分法損益について1Q実績のみを織り込み、将来見通しは織り込んでいない参考値を開示しています。

04

2020年度業績予想



業績予想 全社

単位:億円

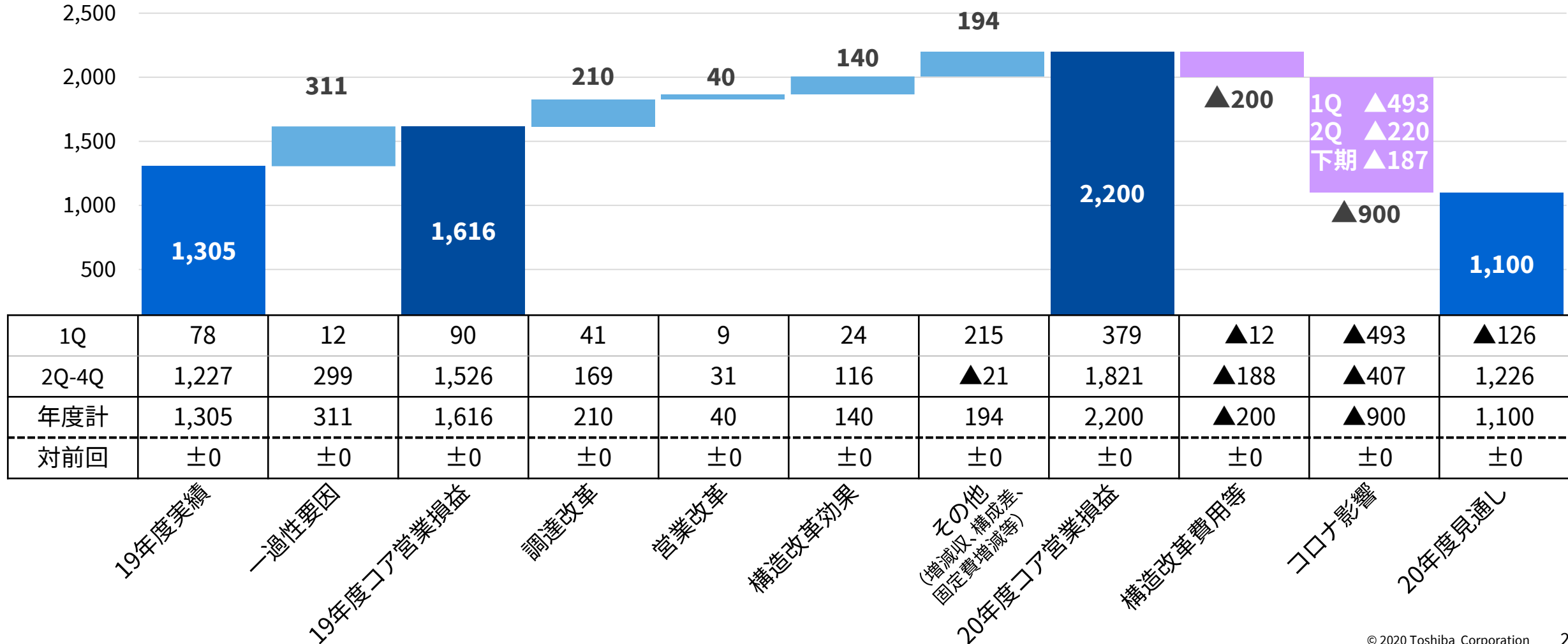
	19年度 実績	20年度 業績予想	差	対前回予想
売上高	33,899	31,800	▲2,099	0
伸長率			▲6%	
コア営業損益	1,616	2,200	+584	0
ROS ※1	4.8%	6.4%	+1.6%pt	0.0%pt
構造改革費用等	▲108	▲200	▲92	0
コロナ影響	▲203	▲900	▲697	0
営業損益	1,305	1,100	▲205	0
ROS	3.8%	3.5%	▲0.3%pt	0.0%pt
EBITDA	2,101	1,950	▲151	0
EBITDAマージン	6.2%	6.1%	▲0.1%pt	
継続事業 ※				
税引前損益	▲475	1,000	+1,475	0
当期純損益 ※	▲1,146	500	+1,646	0
フリー・キャッシュ・フロー	▲2,647	▲900	+1,747	0
	20/3末 実績	21/3末 見通し	差	対前回予想
株主資本 ※	9,398	9,700	+302	0
株主資本比率	27.8%	27.7%	▲0.1%pt	0.0%pt
Net有利子負債	182	1,600	+1,418	0
Net D/Eレシオ ※	2%	16%	+14%pt	0%pt
期末日為替レート (米ドル)	109円	105円	▲4円	0円

※業績予想は、20年度のキオクシア持分法損益について1Q実績のみを織り込み、将来見通しを織り込んでいない参考値です。
※1 ROS=コア営業損益/有価証券報告書及び四半期報告書等に開示される売上高からコロナウイルス影響を除いた売上高

営業損益分析(19年度→20年度)

20年度営業損益見通し(1,100億円)は不変

単位:億円



業績予想 セグメント別

単位:億円		19年度 実績	19年度 実績 コアベース	20年度 業績予想 コアベース	対前年 コアベース	20年度 セグメント別 コロナ影響	対前回予想 コアベース
エネルギーシステム ソリューション	売上高	5,688	5,713	5,250	▲463	▲50	0
	営業損益	318	334	360	+26	0	0
	ROS	5.6%	5.8%	6.9%	+1.1%pt		0.0%pt
インフラシステム ソリューション	売上高	7,350	7,378	7,310	▲68	▲210	0
	営業損益	477	487	520	+33	▲40	0
	ROS	6.5%	6.6%	7.1%	+0.5%pt		0.0%pt
ビル ソリューション	売上高	5,701	5,789	5,950	+161	▲450	0
	営業損益	291	317	480	+163	▲180	0
	ROS	5.1%	5.5%	8.1%	+2.6%pt		0.0%pt
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	4,904	5,033	4,800	▲233	▲700	0
	営業損益	145	207	310	+103	▲210	0
	ROS	3.0%	4.1%	6.5%	+2.4%pt		0.0%pt
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	7,456	7,694	8,670	+976	▲1,170	0
	営業損益	134	308	570	+262	▲350	0
	ROS	1.8%	4.0%	6.6%	+2.6%pt		0.0%pt
デジタル ソリューション	売上高	2,524	2,528	2,490	▲38	▲190	0
	営業損益	168	190	240	+50	▲50	0
	ROS	6.7%	7.5%	9.6%	+2.1%pt		0.0%pt
その他・消去	売上高	276	282	130	▲152	▲30	0
	営業損益	▲228	▲227	▲280	▲53	▲70	0
合計	売上高	33,899	34,417	34,600	+183	▲2,800	0
	営業損益	1,305	1,616	2,200	+584	▲900	0
	ROS	3.8%	4.7%	6.4%	+1.7%pt		0.0%pt
構造改革費用等及び コロナ影響	売上高		▲518	▲2,800	▲2,282		0
	営業損益		▲311	▲1,100	▲789		0

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

Appendix

設備投資(発注ベース)

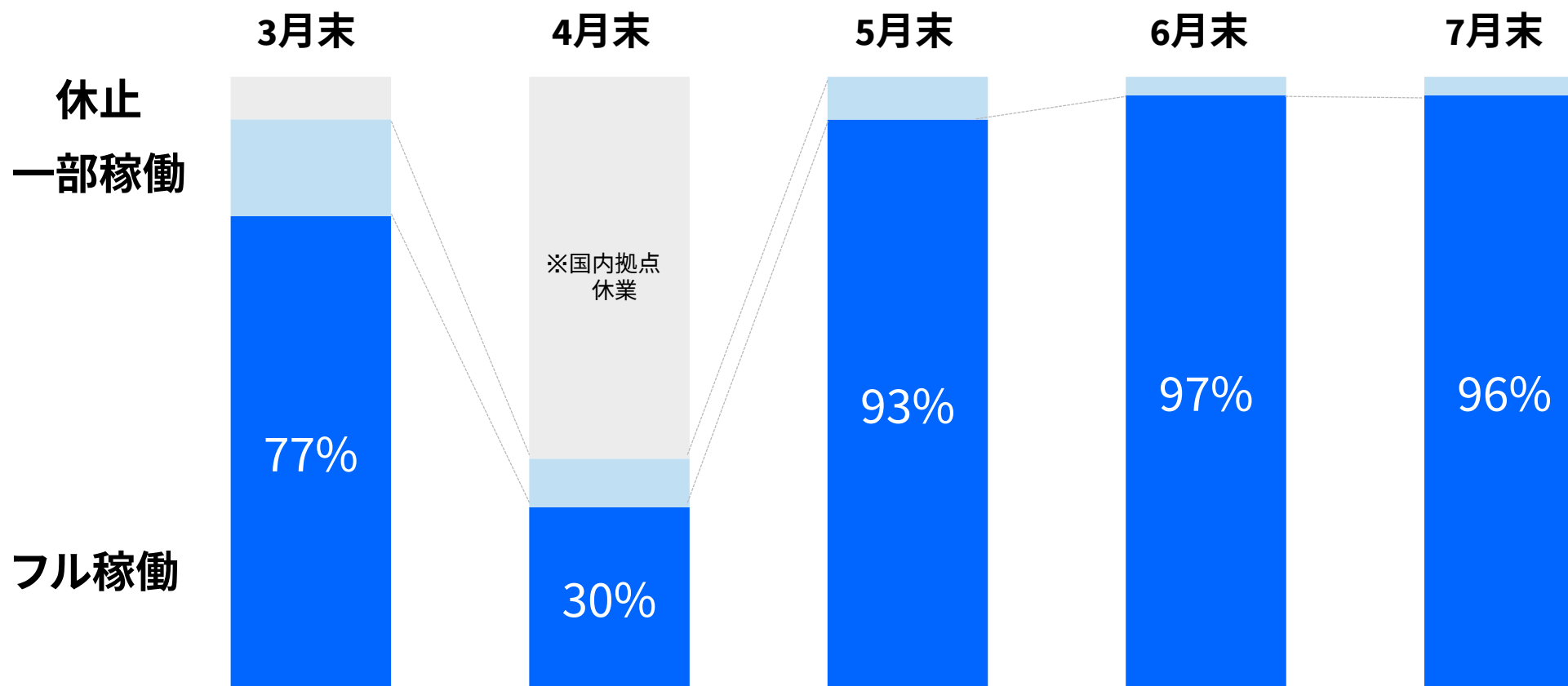
単位:億円

設備投資(発注ベース)	19年度 実績	20年度 見通し	20/1Q 実績	20/1Qの主な案件
エネルギーシステム ソリューション	144	170	17	
インフラシステム ソリューション	165	270	24	
ビル ソリューション	188	200	21	
リテール&プリンティング ソリューション	75	100	8	
デバイス&ストレージ ソリューション	336	430	86	大容量企業向けHDD増産投資
デジタル ソリューション	22	30	1	
その他	144	350	173	ITシステム刷新/次世代基幹ITシステム
合計	1,074	1,550	330	
投融資	64	350	5	

コロナ影響 (サプライチェーンの状況)

製造現場は5月中旬に休止拠点はなくなるも
各国規制の影響で完全な正常化は8月以降と想定

製造拠点の稼働割合 (拠点数ベース)



エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

		19年度 実績	19年度 実績 コアベース	20年度 業績予想 コアベース	対前年 コアベース	対前回予想 コアベース
エネルギーシステム ソリューション	売上高	5,688	5,713	5,250	▲463	0
	営業損益	318	334	360	+26	0
	ROS	5.6%	5.8%	6.9%	+1.1%pt	0.0%pt
原子力	売上高	1,400	1,400	1,642	+242	0
	営業損益	162	162	170	+8	0
	ROS	11.6%	11.6%	10.4%	▲1.2%pt	0.0%pt
火力・水力	売上高	2,225	2,247	1,690	▲557	0
	営業損益	35	42	83	+41	0
	ROS	1.6%	1.9%	4.9%	+3.0%pt	0.0%pt
送変電・配電等	売上高	2,176	2,179	2,082	▲97	0
	営業損益	184	185	148	▲37	0
	ROS	8.5%	8.5%	7.1%	▲1.4%pt	0.0%pt
その他	売上高	▲113	▲113	▲164	▲51	0
	営業損益	▲63	▲55	▲41	+14	0

単位:億円

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

インフラシステムソリューション 主要事業内訳

ビルソリューション

		19年度 実績	19年度 実績 コアベース	20年度 業績予想 コアベース	対前年 コアベース	対前回予想 コアベース
インフラシステム ソリューション	売上高	7,350	7,378	7,310	▲68	0
	営業損益	477	487	520	+33	0
	ROS	6.5%	6.6%	7.1%	+0.5%pt	0.0%pt
公共インフラ	売上高	4,232	4,241	4,150	▲91	0
	営業損益	414	415	350	▲65	0
	ROS	9.8%	9.8%	8.4%	▲1.4%pt	0.0%pt
鉄道・産業システム ^{※1}	売上高	3,829	3,848	3,860	+12	0
	営業損益	63	72	170	+98	0
	ROS	1.6%	1.9%	4.4%	+2.5%pt	0.0%pt
その他	売上高	▲711	▲711	▲700	+11	
ビルソリューション	売上高	5,701	5,789	5,950	+161	0
	営業損益	291	317	480	+163	0
	ROS	5.1%	5.5%	8.1%	+2.6%pt	0.0%pt
昇降機		2,329	2,358	2,269	▲89	0
照明	売上高	1,328	1,356	1,442	+86	0
空調		2,081	2,112	2,298	+186	0

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

※1 終息事業の損失等を含む

デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

		19年度 実績	19年度 実績 コアベース	20年度 業績予想 コアベース	対前年 コアベース	対前回予想 コアベース
単位:億円						
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	7,456	7,694	8,670	+976	0
	営業損益	134	308	570	+262	0
	ROS	1.8%	4.0%	6.6%	+2.6%pt	0.0%pt
半導体 ^{※1}	売上高	2,958	3,097	3,520	+423	0
	営業損益	13	115	290	+175	0
	ROS	0.4%	3.7%	8.2%	+4.5%pt	0.0%pt
HDD他 ^{※2}	売上高	4,498	4,597	5,150	+553	0
	営業損益	121	193	280	+87	0
	ROS	2.7%	4.2%	5.4%	+1.2%pt	0.0%pt

※1：ディスクリット、システムLSI、ニューフレアテクノロジー社（NFT）

※2：HDD、部品材料、転売等

TOSHIBA